

## 白砂青松の願いを込めて

2月10日、浅羽海岸防風林で、約1,000人が参加して「グリーンウエーブキャンペーン」と銘打った植樹活動が行われました。

この活動は、浅羽海岸の緑豊かな松林を再生させるために行われており、

今年で3年目。松くい虫に強い抵抗性クロマツの苗木2,000本を植樹し、会場周辺のごみ拾いも行いました。作業の後には、甘酒や豚汁などが振る舞われ、参加した皆さんは、冷えた体を温めていました。



## みんなが輝けるまちを目指して

2月3日、浅羽会館で、男女共同参画を推進するイベント「みんな輝こう！わいわいフェスティバル」が行われました。

市内で活動するNPO法人やボランティア団体などが中心となって企画

パネルで日ごろの活動を紹介したり、やさしい踊りや手話ソングなどを披露したりして、会場を盛り上げました。また、女性落語家による講演や落語、豆まきなども行われ、子どもから大人まで楽しめるイベントになりました。



## 旬の野菜をまるごと料理

1月31日、袋井保健センターで、健康づくり食生活推進協議会による「旬菜・食材講座」が行われました。旬の野菜である大根をまるごと使って、「大根ごはん、揚げ大根、大根のフ

イヤベース風、大根のエスニックなます」の4品に挑戦。参加した皆さんは、講義や調理実習を通して、おいしい野菜の見分け方や旬の野菜をおいしく食べる調理方法などを学びました。



## 元気はつらつ

## 水泳大会

2月3日、袋井B&G海洋センターで、「袋井市長杯室内水泳大会」が行われました。幼児から70代の方まで312人が参加。プールサイドには、観客を含め約500人が詰め掛け、熱戦が繰り広げられました。大会新記録も続出し、冬とは思えないほど、会場は熱気に包まれました。



## 火災から文化財を守れ!

1月28日、「文化財防火デー」の一環として、法多山尊永寺で文化財の防災訓練が行われました。地元の自主防災組織や消防団約50人が参加。仁王門付近で火災が起こった想定で行われ、火災発見から消防署へ

の通報、参拝客の避難誘導や消火活動に取り組みました。文化財防火デーは、昭和24年の法隆寺金堂の火災により壁画が焼失したことから制定されたもので、全国で文化財の防火運動が行われています。

